

平成 30 年 5 月 21 日

各 位

会 社 名 アジア開発キャピタル株式会社  
代表者名 代表取締役社長 網屋 信介  
(コード：9318 東証第2部)  
問合せ先 企画管理部 天神 雄一郎  
(TEL. 03-5561-6040)

**通期連結業績予想と実績値との差異、  
および個別業績と前期実績値との差異に関するお知らせ**

平成 30 年 2 月 14 日に公表した平成 30 年 3 月期の通期連結業績予想につきまして、本日公表の実績値との間に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

また、本日公表の平成 30 年 3 月期の個別業績につきまして、前期（平成 29 年 3 月期）実績値との間に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 平成 30 年 3 月期通期連結業績予想と実績値との差異  
(平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に 帰属する 当期純利益 (百万円)	1 株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	664	△372	△747	(注) △173	(注) △0.44
今回発表実績 (B)	682	△484	△713	△1,321	△2.97
増減額 (B-A)	18	△112	34	△1,148	
増減率 (%)	2.7	-	-	-	

(注) 前回発表予想 (A) における「親会社株主に帰属する当期純利益」および「1 株あたり当期純利益」につきましては、業績予想を算出していないため、前期（平成 29 年 3 月期）実績値を記載しております。

(差異の主要な理由)

売上高につきましては、大きな差異はありません。

営業利益につきましては、前回発表予想に反映していなかった香港証券取引所上場株式に関する運用損 121 百万円（売上原価）の計上等により、損失が増加しております。

経常利益につきましては、持分法適用関連会社 Mabuhay Holdings Corporation（以下、「MHC」といいます。）等に対する金銭消費貸付債権に関する貸倒引当金の計上の一方で、前回発表予想に反映していた MHC 株式に関する投資損失が戻入となったこと等により、損失が減少しております。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、投資有価証券 China Medical & HealthCare Group Limited（以下、「CMHG」といいます。）株式に関する評価損の計上等により、損失が増加しております。

2. 平成30年3月期個別業績と前期実績値との差異

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円)
前期(平成29年3月期) 実績(A)	159	△219	△208	△5	△0.01
当期(平成30年3月期) 実績(B)	166	△447	△624	△1,261	△2.84
増減額(B-A)	6	△227	△415	△1,255	
増減率(%)	4.3	—	—	—	

(差異の主要な理由)

売上高につきましては、大きな差異はありません。

営業利益につきましては、有価証券運用損(売上原価)の計上等により、損失が増加しております。

経常利益につきましては、MHC等に対する金銭消費貸付債権に関する貸倒引当金の計上等により、損失が増加しております。

当期純利益につきましては、投資有価証券CMHG株式に関する評価損の計上等により、損失が増加しております。

以 上